

令和6年6月14日

お客様各位

ひまわり信用金庫

「集音器付き軟骨伝導イヤホン」の全店設置について

当金庫では、耳の聞こえにくいお客様が、安心して窓口で説明を受けたり、相談できるようにするため、窓口で職員とやり取りする際にご使用いただける「集音器付き軟骨伝導イヤホン」を全ての営業店舗（16支店・1出張所）に設置しましたので、お気軽にご利用ください。

「集音器付き軟骨伝導イヤホン」は、職員の声を集音器が拾い、耳へ装着するイヤホン部分が球体で穴や凸凹がないため、汚れても簡単に拭くことができ、一般的なイヤホンに比べて衛生的であることに加え、骨伝導イヤホンと比べて音漏れも少ないため、お客様のご相談内容が周囲に聞かれてしまうといったリスクを減らす効果も期待されています。



【集音器付き軟骨伝導イヤホン】



【実際に使用している様子】

【軟骨伝導について】

「軟骨伝導」は、耳の入口付近にある軟骨に振動を当て、耳の中に音源を発生させることで空気の波を通じて鼓膜が震え、音が聞こえる仕組みで、平成16（2004）年に奈良県立医科大学の細井裕司教授（現理事長・学長）により発見されました。

耳穴を塞がずに耳の入口に軽く添えるだけで音を聞くことができるため、一般的なイヤホンや骨伝導イヤホンと比べて耳の痛みや音漏れが少ないといった利点があります。この技術は、来年（令和7年）4月に開幕する「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）」のパビリオンでも採用されます。